

VR2AR受信機 音響切り離し装置付き受信機



VR2AR受信機(以下VR2AR)はVR2WにV16コード化ピンガー相当の発信器を内蔵した受信機で、水中に設置した状態で船上にあるVR100受信機と音響通信が可能となります。そのうえ、シンプルで確実な音響切り離し装置が内蔵されているため、簡単に回収することができます。



音響切り離し装置の特徴

- ▶ 素早く確実なメカニズムを採用し、通常は1分以内に作動
- ▶ リリース機構：DCモーター制御によるプッシュオフ方式を採用
- ▶ チタンピンには銅製スリーブを使用し生物付着を軽減
- ▶ 簡単な再装着方式
- ▶ 浮力体を装備し易い浮具取付ブラケット付き



内蔵型発信器

内蔵された発信器は、VPSの同期タグとしての機能を果たし、より精度の高い測位結果を得ることができます。さらに、VR100受信機を使うことで、要求に応じて受信機の状態を送信します。VR2ARはVR2Wの全機能に加えて、下記の機能が追加されました。

発信器の一覧表が編集可能

- ▶ 発信器のIDリストを設定することができ、リスト内発信器は検出数をモニタリングすることが可能
- ▶ 受信機を回収することなく、検出データの要約情報を取得可能

VR2ARとVR100の距離測定

- ▶ VR2ARとVR100間の距離測定が可能
- ▶ 紛失したVR2ARを探索

受信機探索モード

- ▶ VR100受信機の受信範囲内にある場合は、そのシリアル番号と推定距離がわかる

内蔵型発信器は設定変更が可能

- ▶ 140～158dBの4つのレベルから選択
- ▶ 内蔵している自身の発信器も検出・記録
- ▶ 発信間隔は製造時に設定された3種類で、周波数は69kHzに固定

VR100を併用することで船上から様々な情報を取得可能

VR100受信機にVHTxトランスポンダー・ハイドロフォンを接続することで、VR100はVR2ARと音響通信することができ下記の情報を容易に取得することができます。:

- ▶ ユニットの状態
- ▶ 発信器の総検出数
- ▶ 発信器の一覧表
- ▶ 傾斜、深度、水温データ
- ▶ 推定電池残量、メモリ残量
- ▶ 切り離し装置の状態(起動と装備状態)
- ▶ ユニットが水面に浮上するまで、距離と深さの情報を得ることが可能

船上との音響通信は、2013年1月以降に販売されたVR100-200受信機に対応しています。通信にはVHTxトランスポンダー・ハイドロフォンが必要です。



VHTxトランスポンダー
ハイドロフォン

VR100-200受信機



日本海洋株式会社
Tel: 03-3913-2337
Fax: 03-5902-3475

VR2AR Specifications

寸法	長さ：397mm, (切離し装置なしの場合は342mm) 直径：81mm 浮具取付ブラケット幅：165mm	通信方法	音響通信(VR100)又はBluetooth®
		係留具	切離しラグ穴径：19 mm 浮具取付ブラケット穴径：14 mm×2
		ファームウェア	フィールドでアップグレードが可能
重量	空中重量：2350g ,水中重量：500g	ソフトウェア	VEMCO User Environment(VUE)ソフトウェア
電源	1-3.6V リチウム単一電池(Rx) 1-4V リチウム単三電池(AR)	発信器	VEMCO社製69kHzの全コード化ピンガーに対応
Rx電池寿命	約14ヶ月	コードマップ	現行及び今後全てのVEMCOコードマップをサポート ※ファームウェアのアップグレードが必要です。
AR電池寿命	100回以上／電池1個		
最大深度	500m		
周波数	69kHz		
メモリ容量	16MB 不揮発性フラッシュメモリ (約16000万検出)		

